●最優先の検討課題

青海マリンパークの来場者数は、開設以来、順調に上昇してきたが、2014年に初めて減少に転じた。レジャーの多様化など、さまざまな要因が考えられる。

そこで青海マリンパークの整備事業部では以下の2つの検討課題を最優先で取り上げ、より多くのお客様が満足できる施設に改善する。

1つ目は、駐車場の再整備である。年末年始および夏休みの多客期に問題となっていた駐車場の満車状態を改善する。具体策としては大型車両駐車スペースを拡大し、全駐車場の無料化を検討する。また、優先スペースの設置も行う。2つ目は、外国人来場者誘致である。ここ数年急上昇中の日本を訪れる外国人観光客は新しいマーケットとして注目されている。外国人観光客誘致に必要な具体策としては、多言語案内板の設置、インフォメーションセンターの設置、多言語放送案内の検討が急務である。